



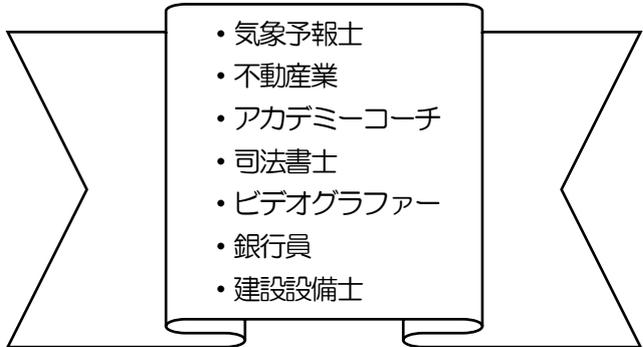
第一中学校 第1学年通信
令和6年 12月5日(木)
No.15

「中学生のハローワーク」～進路に向けて～

先日5・6校時に、貝ヶ森市民センター・貝ヶ森児童館主催で、これまで進めてきた進路学習の一環として「中学生のハローワーク」を実施しました。多様な業種の職業人をお招きして、仕事をする上で心掛けていること、中学生の今だからこそ頑張してほしいこと等のお話を聴きました。7つの職業から2つを選択してお話をうかがいましたが、自分の進路を考え始めた生徒たちにとって、有意義な時間になったのではないかと思います。また、学年委員が、案内役として控え室に待機されている講師の送迎にあたり、教室では司会役として進行に務めたり、と運営に取り組みました。



<気象予報士>



《話を聴いて心に残ったことや学んだこと、自分の進路を考える上で参考になったことや将来への決意》

(一部抜粋)

- ・コミュニケーションやチームワークなど、仕事をする上で大切・必要になることについても知ることができ、とても良かったです。
- ・私はまだ自分の将来の夢はありませんが、「働く」とはどういうことなのかを学び、感じることができました。
- ・1日14時間も勉強していたということも、努力をする姿勢を見習って、勉強をもっと頑張ろうと思いました。今、私には「夢」というものはありませんが、普段の生活の中で働いている人にも目を向けて、なりたい職業を見つけていけたらなと思いました。
- ・「あきらめなければ夢はかなう」という言葉にとっても共感して、これから私自身たくさんのことにチャレンジしていきたいと思えました。とても自分のためになる時間でした。
- ・今日のお話を通して、仕事内容をよく理解して、得意なこと、嫌いなことなども踏まえて、進路を選択していくべきであることを学びました。まずは自分をよく知ることが心掛けていきたいと思えます。
- ・私はまだ将来の職業は決まっていますが、講師の先生のように自己分析をして、自分と向き合っていく、自分に合っている職業を見つけていきたいです。おかげさまで、職業を選択するのが楽しみになりました。
- ・私が「好きなことを職業にしたいのですが…」と質問したときに、自分の好きなことを盾にして苦手なことにも勝てるのはとても良いことだと言ってもらった際に、とても勇気づけられました。
- ・特に「自分で将来の視野をせまくしない」ことが大切だということが心にとっても響き、これからの考え方を大切にしていきたいと思いました。

